

第1回白石町総合計画審議会 会議録（要旨）

■日 時 令和7年6月24日（火） 午後7時00分～午後8時30分

■場 所 白石町役場庁舎3階大会議室

■出席者 委員：20人出席

町：町長、企画財政課職員6人

○開会

【進行：企画財政課長補佐】

○委嘱状交付

（委員を代表して委員が町長から委嘱状の交付を受ける）

○町長挨拶

田島町長から挨拶

～資料の確認～

○委員の紹介

（委員名簿の順に自己紹介される）

○町担当職員の紹介

（事務局職員の自己紹介が行なわれる）

○総合計画審議会の趣旨説明

事務局：（資料1を用いての説明）

まず、総合計画とは何か説明する。先ほど町長の挨拶の中にもあったが、まちづくりの最上位計画という位置付けになっている。最上位計画のイメージだが、まちづくりを進めていく上で町ではたくさんの計画を持っている。各計画にも影響を及ぼす非常に大事な計画ということで位置づけをしている。分かりやすく言うと、会社で言う社訓や理念、経営方針になる計画となっている。

今年度末をもって第3次計画が計画期間を終了する。今年度末までに第4次計画を策定するにあたり、完成に向けて町から審議会の都度たたき台をお示しして、それに対して審議委員の皆さんの意見をもらいながら進めていきたいと考えている。

流れについては以上になるが、町の条例で白石町総合計画審議会条例があり、その条例の中で、審議会は、町長の諮問に応じ、白石町総合計画の策定に関し必要な調査及び審議を行うということで規定をしている。町長から諮問ということで、審議会のほうに審議をお願いしますというような形で諮問をする流れになっている。

今日の審議事項については、基本的に役場から町の状況の説明を中心にさせていただく形になる。様々な立場の委員さん方に参加してもらっている、どんなささいなことでも結構なので、様々な意見を聞かせてもらいたいと思っているのでよろしくお願いします。

○会長、副会長の選出

進 行：会長・副会長については、白石町総合計画審議会条例第5条で、委員の互選により定めるとされているがいかがでしょうか。

委 員：執行部のほうでお考えがあれば。

進 行：会長、副会長を事務局案として考えているが、いかがでしょうか。

（委員から拍手あり）

進 行：ありがとうございます。それでは、同じく同条例の第5条のほうに、会長は会議を総理し、審議会の会議の議長となる。副会長は会長を補佐するとされているので、前の席に移動をお願いします。

会長、副会長様のほうから一言ずつ挨拶をお願いします。

会 長：改めまして、こんばんは。雨が心配だが皆様の出席ありがとうございます。いろんな年代、職種、お立場の方がいるので、忌憚のないご意見いただければと思います。私もそれを引き出せるよう努めます。どうぞよろしくお願いいたします。

副会長：微力ではありますが皆さんと力を合わせてよりよいまち作りを目指していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○第4次総合計画策定に関する諮問

（町長が諮問書を読み上げ、会長へ手渡す）

○審議事項

進 行：ここからは会長に会議の議長をお願いします。

～ログミーツとマイクの説明～

会 長：（1）会議の傍聴、会議録の公開について、事務局のほうに説明を求めます。

事務局：開かれた会議を目的としたいが気兼ねなく意見を発言していただく環境になればと思い今回、傍聴はしないということでご提案をさせていただきたいと考えてい

る。

会議録の公開について、発言等については、個人が特定できないよう「委員」という表記をさせていただきたいと考えている。会議録を作成し、ホームページにおいて公開するものとさせていただきたいと考えている。第3次総合計画策定時、名簿を添付している。今回も同様に策定時名簿を記載させていただきます。

また、町の広報誌にも会議風景のわかる写真（個人がわからないよう広角で撮影）を掲載したいと思っております。

以上、2点、ご審議よろしく願います。

会 長：事務局から説明があつたが、委員から質問・意見はないか。

委員(A)：会議録は個人名出してよいのでは。

会 長：立場や推薦団体の関係があるため、発言が誰かわかれるかと思うが、公募の方はいかがか。名前が出たら嫌など。

委員(B)：氏名ではなく団体名はどうか。

事務局：最終的にこの総合計画が出来上がったときには名簿の公表になります。ただし、議論をするまでの過程は名簿の公表はございません。

委員(C)：団体名は出して、公募の方は委員 ABCD でどうか。どうしても名前を出したい方がいれば…

事務局：先ほどの名簿を第一回から公表することも可能です。

委員(D)：責任をもって発言はしたいが、個人名が掲載されることで誹謗中傷など攻撃されないか不安と心配がある。

会 長：前回の審議会や農業委員会の会議等では個人名を載せない方法で行っている。個人名の記載の有無について採決を採りましょう。

～事務局案『個人名を載せない』に賛成多数～

会 長：それでは事務局案でいきます。

委員(A)：事務局案とのことだが、どのような理由でこの案になったのか。

事務局：各種団体及び公募から様々な意見をいただきたい。委員の言われた SNS 等での個人への攻撃などの不安を払拭し、個人の発言が行えるように、個人名を公表しない案としています。

会 長：この件については、事務局案で決定します。

会 長：続いて、（２）白石町の人口等の推移について、説明を事務局から求めます。

事務局：（資料２を用いて説明）

会 長：説明が終わりました。質問や意見があればお願いします。ございませんか。

委員(C)：人口減少の推計について、緩やかな減少となっているが過去の減少率から推測されているのか。全国的な推移では推測以上に減少するように報道などで聞く。

事務局：当グラフは白石町の人口ビジョンから抜粋している。委員のご指摘のとおり実際はデータの悪くなるかもしれないが、この減少を止めるイメージでとらえていただければ。

会 長：町でも、人口ビジョンが平成 27 年に出され、改訂版が令和 2 年に、今回令和 7 年に改訂があります。今回は 3 つ目となっているが、過去を見ると必ず下振れしています。なので、これもおそらく下振れするものと考えてよいかと。

会 長：次の質問がないようなので、（３）白石町の財政状況の説明について、事務局に説明を求めます。

事務局：（資料３を用いて説明）

会 長：説明が終わりました。意見、質問等があればお願いします。ございませんか。

委員(A)：歳出の実績が示されているが、歳入の実績は公表できないのか。歳入と歳出を比較できれば。

事務局：歳入の実績も公表可能です。

委員(C)：ふるさと納税をしていただいている方の年齢層を教えてください。ふるさと納税で財政が潤っているが、高齢者が多い場合、今後の納税額が減ってくるのでは。

事務局：サラリーマンなどの所得税や住民税を多く収めている方々（現役世代）がメインとなっています。ある程度の納税がある方について限度額がありますので、限度額以内の方でふるさと納税をしていただく方が多いです。

会 長：次の質問がないようなので、（４）総合計画の説明と今後のスケジュールについて事務局に説明を求めます。

事務局：(資料 4 を用いて説明)

会 長：説明が終わりました。意見、質問等があればお願いします。ございませんか。

～質問なし～

会 長：ないようなので、(5) 総合計画と S D G s について、事務局に説明を求めます。

事務局：(資料 5 を用いて説明)

会 長：説明が終わりました。質問、意見等があればお願いします。ございませんか。

委員(E)：アンケートの無作為抽出 2000 名の件について、白石町の人口 10%ほどかなと思うが、2000 名の根拠があれば。

事務局：全体の 10%を対象にさせていただければ、有効な意見がとれるかというところで 2000 名となっています。また、前回の第 3 次総合計画策定時も同数で行っています。

委員(E)：抽出の方法にもさまざまあるが、こういった抽出方法で行われたのか。

事務局：年代ごとに、また男女半分になるように抽出している。若い世代を多めに抽出して最終 2000 名になるようにしています。

委員(E)：アンケートの内容について、前回と比較して新しく更新された部分を教えてください。

事務局：前回は令和 3 年でコロナ渦ということもあり、コロナ関係の設問があったので削除しました。今回、その代わりにブランドメッセージであったり、広報戦略等に係る設問を追加しております。

委員(E)：第 3 次総合計画の 37P 施策 14【障害者福祉の充実】の成果目標について現状値と目標値があります。目標値が増加目標となっているが、おそらく町としては福祉の充実の観点から誰 1 人取り残さないという目標だと思う。一方、見方を変えると障害者が増えるという側面もあります。目標値の書き方を変えたほうがいいと思われる。

事務局：ありがとうございます。今後大変重要になってくる質問です。成果指標においては、目標値がそれでよいか、何の項目がいいのか。そういったところを今後第 3 回目以降、分野別でのお話でご意見いただければと思います。

委員(C)：現在の回答率はどのくらいか。

事務局：現在、回答期間内および集計中のため不明。

会 長：次の質問がないようなので、(6) その他について、事務局に説明を求めます。

事務局：(事務局より事務連絡)

会 長：委員さんのほうから何かあればお願いします。

～質問なし～

会 長：私の方から最後に2点ありまして、委員(A)さんの方から歳入についてのデータもぜひということがありましたので、もしよければ経常収支比率と実質公債費比率の年次的な推移も準備していただければ。

もう1点、アンケートについて14Pで【スポーツをしていますか】という問いがありますが、日本スポーツ協会などのアンケートでは毎日散歩されている方もスポーツをしてカウントされている。おそらく町民の方は、この認識がないと思うので、スポーツの実施率が低下すると考えます。このアンケートについても、次回からは、文言や町民の皆様に分かりにくい表現等ありますのでご配慮をいただければと思います。

会 長：なければ、事務局のほうに進行を戻します。ご協力ありがとうございました。

事務局：次回の開催日時を報告。

令和7年8月28日(木) 19時～ 楽習館

○閉会

進 行：本日の予定は全て終了したので、最後に企画財政課長が閉会をする。

課 長：委員の皆様にはご多用の中、また足元の悪い中に全員出席をいただき、誠にありがとうございました。また、お二方につきましては、会長・副会長という重責をお引受けいただきましてありがとうございました。

白石町合併したとき2005年(平成17年)になりますが、人口は2万7057人でした。説明にもありました通り、今年が2万528人(外国人を含まない)と非常に人口が減っている状況でございます。

今後も減っていく状況は変わらないと思っておりますが、その中で1～2か月おきに審議会を開催いたしまして、皆様からの意見を頂戴いたしまして総合計画を作成していきたいと思っておりますのでどうぞお願いいたします。

これをもちまして第1回の審議会を閉じさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。